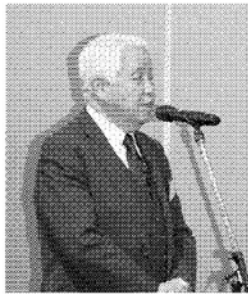


建コン協九州支部定時総会

女性・若手でWG設置

多様性社会での在り方を連携して検討



▲田中支部長

部とともに、意見交換などを通じて発注機関に訴えていくとした。人材不足に対しては「最低で

（一社）建設コンサルタツ協会九州支部（田中清支部長）は23日、2024年度の定時総会をオリエンタルホテル福岡博多ステーションで開催。女性と若手の両技術者委員会が連携してワーキングを設置することなどを報告した。

田中支部長はあいさつの中で、インフラDXについて「公共工事に取り入れるには、大手だけでなく、中小を含めたすべての建設業者の対応が重要」とし、3次元データやプラットフォームの整備、歩掛・経費の改定の必要性を指摘。建コン協本部とともに、意見交換などを通じて発注機関に訴えていくとした。

も3%～5%の賃上げをしないと、担い手の確保・育成に繋がらない。そのためには原資。事業量の確保や、最低制限価格・調査基準価格のアップが必要」と発言。これまでの要望の成果として、国土交通省の最低制限価格が1%引き上げられたものの「まだまだ不十分、個人的には工事と同程度まで上げないと経営はやっていけない」と強く訴える姿勢を示した。

総会では、24年度も引き続き▽建設コンサルタツの一層の魅力向上に向けた総合的な環境整備▽技術力と品質の確保・向上の促進▽広報活動の強化と社会貢献活動の推進▽職業倫理の保持と法令順守の徹底▽会員である

一層の促進―を運営方針として事業に取り組むことを報告。この中で、女性技術者委員会と若手技術者委員会は、新たに合同ワーキングを設置し、多様性社会での委員会の在り方を連携して検討していく計画だ。

役員改選21人中9人が新任

役員改選では、支部長は変わらないものの、21人の役員のうち9人が任期満了により交代。このほか役職変更が二人あった。新任役員等は次の通り（敬称略）。

- 【支部理事】
 - ▽安井義博（株長大 福岡支社支社長）▽生島潤一（日本工営（株）福岡支店支社長）▽川野哲郎（株高崎総合コンサルタツ執行役員総合管理部長）▽福岡仁（株親和コンサルタツ取締役技術部長）▽吉野俊輔（精巧エンジニアリング（株）取締役副社長）▽安永信一郎（株国土技術コンサルタツ代表取締役）
- 【支部監事】
 - ▽高野道直（J R九州コンサルタツ（株）常務取締役技術本部長）▽前田義孝（いであ（株）九州支店執行役員支店長）



総会の様子